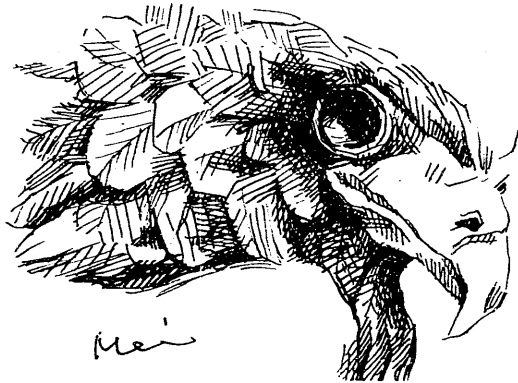


支給するとともに、妥当な額の、そして普遍的なタックス・クレジット制度を採用することが必要で、これではじめて失業者の間の二つの階級をなくすことができる。これが著者の結論である。

Michael Hill, Policies for the Unemployed: Help or Coercion? (Poverty Pamphlet 15), Child Poverty Action Group, April 1974.

(一圓光弥 健保連)



社会保障こぼれ話

企業福祉制度

(アメリカ)

この国の企業福祉制度は、従業員とその扶養家族に対して、所得維持の現金給付や医療費の給付などを提供している。この制度は多種多様な形をしており、各種の活動は拡充を続けている。しかし、その活動のいわゆる成長率をみれば、1972年の成長率は前年より若干低くなっているが、このような低下が現われたのは1967年以来初めてのことといわれる。

たとえば、拠出では、1972年には対前年比が12.9%であるが、1971年の対前年比は約14%で、この比率は1970年より2%高かった。もっとも、上述したような低下が現われているにもかかわらず、賃金や俸給が上昇しているので、拠出収入は、確実に増大している。また、給付の費用は1972年に総額325億ドルを記録しており、これは前年より約35億ドル増大している。しかし、対前年比では、1972年の11.9%という上昇率はその直前4年間における比率と比較すれば、若干低くなっている。1972年の比率が低下しているのは、1971年における経済安定政策による物価上昇のカーブが、1972年における医療費の支出増大を若干制約したからであろうとみなされている。ちなみに医療費の支出は給付費合計の約50%を占めていたといわれる。

ところで、企業福祉制度のうち、私的年金の部門だけをみれば、私的年金に対する労使双方の拠出は、1972年にかなり増大し、拠出収入は約185億ドルで、これは10年前の3倍以上に相当する。この拠出は対前年比で11.4%になるが、この比率は1971年の比率を若干下まわっていた。もっとも、1972年の比率は、この数年間の動向からみれば、ほぼ平均的な数値といえる。1972

(36頁へ続く)

(22頁より続く)

年における労使の拠出は使用者が約169億ドル、被用者が約16億ドルをそれぞれ支払っている。これから双方の拠出のうち、使用者の負担分は91%に当るが、10年前の負担分は86%で労使双方の拠出状況では、使用者の拠出が被用者よりも急速に増大している。

1972年には、1年間に約560万人の退職者と遺族が給付を受給しており、受給者数は、前年より9%増加していた。これからの受給者に対して、合計約100億ドルの給付が支払われているが、この支出は対前年比で16.4%の増加を記録しており、その増加率は近年5年間の比率と同一である。1972年の支出増とこの2,3年の増加率の状況は、給付の改善、賃金や俸給の上昇、および年金の受給資格を取得する人びとの増加を原因としている。ちなみに、給付の改善と関連させて、1972年に支払われた年金の平均額は年額約1,880ドルであったが、10年前の平均額は1,160ドルで、これらの10年に、平均額は15%上昇したことになる。

私的年金の支払いに用意された準備金は、1972年に1,680億に達しており、対前年の純増加分は164億ドルで、過去10年間の比較では、10.8%増えたことになる。

Walter W. Kolodrubetz, Employee - Benefit Plans,
1972, Social Security Bulletin, Vol. 37, No. 5,
May 1974, pp. 15 - 21.

(平石長久 社会保障研究所)

編集後記

秋も深まるある日、明るく晴れた空に、美しい雲が流れていた。雲をながめながら、ふと目を移した隣のビルの屋上に、赤とんぼが羽根を休めていた。そのとんぼは周囲を囲ったコンクリートの上にとまり、その先にもう1つ赤とんぼがいた。かれらは連れだってビルの林の間を遊びまわり、何の風情もないビルの屋上で休んでいたのだろう。秋になれば、ビル街でも、時々赤とんぼを見かけるが、屋上で休んでいるのを近くで見かけるのは珍らしい。それにしても、かれらはどこからやってきたのだろうか？ もっとも、そんなことはどうでもよいことである。無心に遊ぶとんぼは無心にがめるだけでいいだろう。

(平石)

海外社会保障情報 No. 27

昭和49年10月25日発行

¥350.

編集 社会保障研究所

発行所 和光企画出版株式会社

〒100 東京都中央区銀座1-10-1 (法研ビル)

電話 03(564)0338
